



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 イーソル株式会社 上場取引所 東
コード番号 4420 URL <https://www.esol.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO兼CTO (氏名) 榎藤 正樹
問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 落合 藤夫 TEL 03-5365-1560
定時株主総会開催予定日 2026年3月27日 配当支払開始予定日 2026年3月30日
有価証券報告書提出予定日 2026年3月30日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	12,129	1.9	815	△26.8	863	△25.7	598	△33.0
2024年12月期	11,908	23.7	1,113	—	1,163	—	892	552.7

(注) 包括利益 2025年12月期 611百万円 (1.6%) 2024年12月期 601百万円 (70.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	31.18	—	11.0	11.4	6.7
2024年12月期	45.74	—	16.8	15.9	9.4

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 ー百万円 2024年12月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	8,192	5,906	72.1	299.79
2024年12月期	6,988	4,988	71.4	262.63

(参考) 自己資本 2025年12月期 5,906百万円 2024年12月期 4,988百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	229	△108	△111	3,191
2024年12月期	1,100	△29	△1,287	3,174

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	1.50	—	4.00	5.50	104	12.0	2.0
2025年12月期	—	1.50	—	4.00	5.50	107	17.6	2.0
2026年12月期 (予想)	—	1.50	—	4.00	5.50		13.1	

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	6,575	16.4	229	25.0	298	37.3	201	44.7	10.25
通期	14,731	21.4	1,093	34.1	1,199	38.9	824	37.8	41.83

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有
新規 3社 (社名) 株式会社KMCホールディングス及びその子会社2社、除外 1社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年12月期	20,000,000株	2024年12月期	20,000,000株
2025年12月期	299,669株	2024年12月期	1,006,146株
2025年12月期	19,179,103株	2024年12月期	19,508,329株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	11,617	2.8	722	△16.9	778	△16.0	545	△21.8
2024年12月期	11,300	22.1	868	—	927	—	698	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	28.47	—
2024年12月期	35.79	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	7,633	5,564	72.9	282.48
2024年12月期	6,698	4,707	70.3	247.84

(参考) 自己資本 2025年12月期 5,564百万円 2024年12月期 4,707百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年2月20日（金）に機関投資家向けオンライン説明会を実施する予定であります。この説明会の動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における、当社グループの組込みソフトウェア事業の主要取引市場である自動車市場では、自動車が単なる移動手段ではなく、社会インフラの一部に変わりつつある中で、次世代のSoftware-Defined Vehicle（ソフトウェア定義型の自動車）の開発が急務であり、同市場は大きな変革期にあります。また、自動車や医療分野を中心に、安全技術への需要が高まっており、機能安全規格の認証取得が求められる傾向にあります。

このような環境の中、当社グループは自動車市場をメインターゲットと位置づけ、「フルスタックエンジニアリング」（注）を提供し、機能安全規格の認証取得を進め、さらに、当社製品に対する研究開発への投資を引き続き行ってまいりました。また、センシングソリューション事業がメインターゲットの1つとしている食肉市場並びに倉庫・物流業界に対し、車載プリンタ並びにハンディターミナルの拡販を進めました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高12,129百万円（前年同期比1.9%増）、前連結会計年度における一時的な自動車向けライセンス収入（ソフトウェア製商品）が当連結会計年度には発生しないこと、また、研究開発への投資により、営業利益815百万円（同26.8%減）、経常利益863百万円（同25.7%減）、法人税等の計上などにより、親会社株主に帰属する当期純利益598百万円（同33.0%減）となりました。

（注）ソフトウェアシステムの基盤層であるOSから、ミドルウェア、プラットフォーム、アプリケーション、そしてツールとプロセスまでの全ての階層を統合してエンジニアリングを行うこと

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

（組込みソフトウェア事業）

当事業は、フルスタックエンジニアリングの提供として、幅広い分野における電子機器向けの自社製ソフトウェア製品リアルタイムOS（オペレーティング・システム）の開発・販売、エンジニアリングサービスを主に行っております。エンジニアリングサービスが大きく伸長したことから、売上高11,525百万円（前年同期比3.4%増）、上記の一時的な自動車向けライセンス収入（ソフトウェア製商品）がないこと、また、研究開発への投資により、セグメント利益808百万円（同11.2%減）となりました。

当セグメントの売上高の内訳としては、ソフトウェア製商品は1,652百万円（前年同期比28.3%減）、エンジニアリングサービス等は9,873百万円（同11.7%増）となりました。

（センシングソリューション事業）

当事業は、冷凍・冷蔵食品市場、食肉市場及び物流市場において、車載プリンタやハンディターミナルの販売、センサネットワーク関連ビジネスを進めましたが、車載プリンタの販売が前期比で減少し、その結果、売上高603百万円（前年同期比0.2%増）及びセグメント利益6百万円（同81.2%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における流動資産は6,315百万円となり、前連結会計年度末に比べて585百万円増加いたしました。これは主に売掛金が633百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,876百万円となり、前連結会計年度末に比べて618百万円増加いたしました。これは主にのれんが444百万円、技術関連資産が123百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、8,192百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,204百万円増加いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は1,943百万円となり、前連結会計年度末に比べて197百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が74百万円、契約負債が47百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は343百万円となり、前連結会計年度末に比べて89百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、2,286百万円となり、前連結会計年度末に比べて286百万円増加いたしました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は5,906百万円となり、前連結会計年度末に比べて917百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加し、自己株式が減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ16百万円増加し、3,191百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において営業活動の結果、獲得した資金は229百万円（前年同期に獲得した資金は1,100百万円）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益869百万円の資金増加要因が売上債権の増加額589百万円の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において投資活動の結果、使用した資金は108百万円（前年同期に使用した資金は29百万円）となりました。これは主に敷金及び保証金の差入れによる支出89百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出86百万円の資金減少要因が、定期預金の払戻による収入92百万円の資金増加要因を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において財務活動の結果、使用した資金は111百万円（前年同期に使用した資金は1,287百万円）となりました。これは主に配当金の支払額104百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、急激な為替の変動等による世界的な経済活動の減速等が引き続き懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続くと予想されます。しかしながら、自動車市場におけるソフトウェアファーストの動きによるSDV関連の開発はさらに進み、当社の事業領域はより一層拡大するものと考えております。

このような環境の下、当社グループは引き続き自動車関連業界をメインターゲットと位置づけ、SDVに向け、製品と全てのエンジニアリングサービスを包含するフルスタックエンジニアリングを提供してまいります。

この結果、翌連結会計年度（2026年12月期）の連結業績の見通しにつきましては、売上高14,731百万円、営業利益1,093百万円、経常利益1,199百万円、親会社株主に帰属する当期純利益824百万円を計画しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,267,624	3,191,517
受取手形	125,217	114,140
売掛金	1,738,440	2,372,344
契約資産	206,742	235,976
商品	113,607	149,207
仕掛品	95,392	61,745
前払費用	158,511	169,760
その他	24,627	21,122
流動資産合計	5,730,165	6,315,814
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	335,205	337,353
減価償却累計額	△152,684	△177,623
建物附属設備（純額）	182,521	159,729
工具、器具及び備品	309,426	342,189
減価償却累計額	△259,945	△292,405
工具、器具及び備品（純額）	49,480	49,784
建設仮勘定	—	11,176
有形固定資産合計	232,002	220,690
無形固定資産		
のれん	—	444,451
技術関連資産	—	123,629
ソフトウェア	101,834	72,554
その他	2,637	2,637
無形固定資産合計	104,471	643,272
投資その他の資産		
投資有価証券	690,630	698,198
長期前払費用	64,446	56,726
繰延税金資産	1,815	4,319
敷金及び保証金	164,729	253,595
投資その他の資産合計	921,622	1,012,839
固定資産合計	1,258,097	1,876,802
資産合計	6,988,262	8,192,617

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	583,534	572,951
1年内返済予定の長期借入金	—	30,000
未払金	325,943	344,467
未払費用	38,681	44,593
未払法人税等	161,183	235,638
未払消費税等	325,759	332,826
契約負債	222,188	269,295
預り金	27,088	17,131
賞与引当金	59,942	70,125
受注損失引当金	—	2,028
資産除去債務	—	16,980
その他	2,219	7,553
流動負債合計	1,746,542	1,943,593
固定負債		
長期借入金	—	67,500
長期末払金	88,153	88,153
繰延税金負債	16,948	51,688
資産除去債務	138,196	125,702
その他	9,976	9,976
固定負債合計	253,273	343,019
負債合計	1,999,816	2,286,613
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,041,818	1,041,818
資本剰余金	942,093	993,036
利益剰余金	3,348,273	3,841,854
自己株式	△512,351	△152,597
株主資本合計	4,819,834	5,724,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	157,860	163,259
為替換算調整勘定	10,751	18,633
その他の包括利益累計額合計	168,611	181,893
純資産合計	4,988,446	5,906,004
負債純資産合計	6,988,262	8,192,617

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	11,908,042	12,129,822
売上原価	7,500,770	8,432,396
売上総利益	4,407,271	3,697,425
販売費及び一般管理費	3,293,849	2,882,313
営業利益	1,113,422	815,111
営業外収益		
受取利息	261	3,302
受取配当金	33,008	9,164
為替差益	408	—
助成金収入	5,423	8,796
設備賃貸料	8,656	12,484
保険解約返戻金	—	18,568
その他	3,840	4,474
営業外収益合計	51,598	56,791
営業外費用		
支払利息	—	268
為替差損	—	7,663
自己株式取得費用	1,352	—
その他	156	3
営業外費用合計	1,509	7,935
経常利益	1,163,511	863,967
特別利益		
投資有価証券売却益	862	7,655
特別利益合計	862	7,655
特別損失		
固定資産除却損	4,634	1,907
投資有価証券評価損	4,679	699
特別損失合計	9,313	2,607
税金等調整前当期純利益	1,155,060	869,015
法人税、住民税及び事業税	154,973	268,697
法人税等調整額	107,694	2,246
法人税等合計	262,667	270,943
当期純利益	892,392	598,072
親会社株主に帰属する当期純利益	892,392	598,072

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	892,392	598,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△293,433	5,399
為替換算調整勘定	2,691	7,882
その他の包括利益合計	△290,742	13,281
包括利益	601,650	611,353
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	601,650	611,353

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,041,818	986,311	3,255,154	△81,113	5,202,171
当期変動額					
剰余金の配当			△110,079		△110,079
親会社株主に帰属する当期純利益			892,392		892,392
自己株式の取得				△1,176,148	△1,176,148
自己株式の処分		10,456		1,042	11,498
自己株式の消却		△743,868		743,868	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		689,194	△689,194		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△44,218	93,118	△431,237	△382,336
当期末残高	1,041,818	942,093	3,348,273	△512,351	4,819,834

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計	
当期首残高	451,294	8,059	459,353	5,661,525
当期変動額				
剰余金の配当				△110,079
親会社株主に帰属する当期純利益				892,392
自己株式の取得				△1,176,148
自己株式の処分				11,498
自己株式の消却				—
利益剰余金から資本剰余金への 振替				—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△293,433	2,691	△290,742	△290,742
当期変動額合計	△293,433	2,691	△290,742	△673,078
当期末残高	157,860	10,751	168,611	4,988,446

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,041,818	942,093	3,348,273	△512,351	4,819,834
当期変動額					
剰余金の配当			△104,491		△104,491
親会社株主に帰属する当期純利益			598,072		598,072
自己株式の処分		50,942		359,753	410,695
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	50,942	493,580	359,753	904,276
当期末残高	1,041,818	993,036	3,841,854	△152,597	5,724,111

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計	
当期首残高	157,860	10,751	168,611	4,988,446
当期変動額				
剰余金の配当				△104,491
親会社株主に帰属する当期純利益				598,072
自己株式の処分				410,695
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	5,399	7,882	13,281	13,281
当期変動額合計	5,399	7,882	13,281	917,558
当期末残高	163,259	18,633	181,893	5,906,004

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,155,060	869,015
減価償却費	93,606	92,859
のれん償却額	—	11,396
賞与引当金の増減額(△は減少)	△26	6,933
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	2,028
受取利息及び受取配当金	△33,270	△12,467
保険解約返戻金	—	△18,568
支払利息	—	268
為替差損益(△は益)	△1,291	△26
固定資産売却損益(△は益)	153	—
固定資産除却損	4,634	1,907
投資有価証券売却損益(△は益)	△862	△7,655
投資有価証券評価損益(△は益)	4,679	699
自己株式取得費用	1,352	—
助成金収入	△5,423	△8,796
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△127,577	△589,225
棚卸資産の増減額(△は増加)	45,689	42,348
仕入債務の増減額(△は減少)	100,252	△12,996
その他の資産の増減額(△は増加)	35,475	△8,185
その他の負債の増減額(△は減少)	△181,981	△1,682
その他	4,099	2,167
小計	1,094,570	370,020
利息及び配当金の受取額	33,264	12,453
利息の支払額	—	△261
保険解約返戻金の受取額	—	39,900
助成金の受取額	5,423	8,796
法人税等の支払額	△32,347	△201,773
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,100,911	229,135
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2	△22
定期預金の払戻による収入	20,000	92,949
有形固定資産の取得による支出	△39,186	△40,481
有形固定資産の売却による収入	23	—
無形固定資産の取得による支出	△20,294	△7,653
投資有価証券の取得による支出	△1,000	—
投資有価証券の売却による収入	1,328	9,861
資産除去債務の履行による支出	△9,518	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△86,520
長期貸付金の回収による収入	—	11,000
敷金及び保証金の回収による収入	23,763	1,492
敷金及び保証金の差入による支出	—	△89,759
その他	△4,154	543
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,041	△108,592
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△7,500
自己株式の取得による支出	△1,177,501	—
配当金の支払額	△109,656	△104,132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,287,157	△111,632
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,716	7,908
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△212,571	16,819
現金及び現金同等物の期首残高	3,387,269	3,174,697
現金及び現金同等物の期末残高	3,174,697	3,191,517

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めておりました「設備賃貸料」は金額的重要性が高まったため、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に事業部を置いておりますが、取り扱う製商品・サービスについては、事業部を超えて顧客市場別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

このように、当社は、「組込みソフトウェア事業」、「センシングソリューション事業」の2つを報告セグメントとしております。

「組込みソフトウェア事業」は、主としてリアルタイムOS（オペレーティング・システム）や開発支援ツールの開発・販売と、エンジニアリングサービスを提供しております。「センシングソリューション事業」は、主に車載プリンタ、耐環境ハンディターミナル及び販売支援用ソフトウェアの開発・販売と、ICT（情報通信技術）が採用されていない市場に対してセンサネットワークシステムの提案をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は一般の取引条件と同様の価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント		
	組込みソフトウェア事業	センシングソリューション事業	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	11,137,078	602,371	11,739,450
ソフトウェア製商品	2,304,680	—	2,304,680
ハードウェア製商品	—	602,371	602,371
エンジニアリングサービス	8,832,398	—	8,832,398
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	11,137,078	602,371	11,739,450
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,789	—	8,789
計	11,145,868	602,371	11,748,240
セグメント利益	910,393	34,437	944,830
セグメント資産	3,447,846	295,961	3,743,807
その他の項目			
減価償却費	84,034	9,572	93,606
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	63,200	9,248	72,448

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント		
	組込みソフトウェア事業	センシングソリューション事業	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	11,525,964	603,858	12,129,822
ソフトウェア製商品	1,652,127	—	1,652,127
ハードウェア製商品	—	603,858	603,858
エンジニアリングサービス	9,873,837	—	9,873,837
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	11,525,964	603,858	12,129,822
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	11,525,964	603,858	12,129,822
セグメント利益	808,640	6,471	815,111
セグメント資産	5,390,061	343,811	5,733,872
その他の項目			
減価償却費	85,961	6,898	92,859
のれんの償却額	11,396	—	11,396
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	592,433	403	592,837

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	11,748,240	12,129,822
セグメント間取引消去	△8,789	—
未実現利益の調整額	168,592	—
連結財務諸表の売上高	11,908,042	12,129,822

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	944,830	815,111
セグメント間取引消去	—	—
未実現利益の調整額	168,592	—
連結財務諸表の営業利益	1,113,422	815,111

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,743,807	5,733,872
投資と資本の相殺消去	△23,170	△732,772
全社資産（注）	3,267,624	3,191,517
連結財務諸表の資産合計	6,988,262	8,192,617

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	93,606	92,859	—	—	93,606	92,859
のれんの償却額	—	11,396	—	—	—	11,396
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	72,448	592,837	—	—	72,448	592,837

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社デンソー	2,738,271	組込みソフトウェア事業
ソニー株式会社	1,599,630	組込みソフトウェア事業
本田技研工業株式会社	652,472	組込みソフトウェア事業

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社デンソー	1,815,925	組込みソフトウェア事業
ソニー株式会社	1,497,308	組込みソフトウェア事業
本田技研工業株式会社	943,946	組込みソフトウェア事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	組込みソフトウェア 事業	センシング ソリューション事業	合計
当期償却額	11,396	—	11,396
当期末残高	444,451	—	444,451

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）	当連結会計年度 （自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
1株当たり純資産額	262.63円	299.79円
1株当たり当期純利益	45.74円	31.18円

（注）1．潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2．1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）	当連結会計年度 （自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益 （千円）	892,392	598,072
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益（千円）	892,392	598,072
普通株式の期中平均株式数（株）	19,508,329	19,179,103

（重要な後発事象）

該当事項はありません。